

(別紙1)

平成29年度～平成33年度 社会福祉法人富翔会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 富翔会		法人番号	2714900665				
法人代表者氏名	理事長 和田 守							
法人の主たる所在地	大阪府富田林市川面町2-5-19							
連絡先	TEL 0721-20-5288							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成29年5月25日							
評議員会の承認年月日	平成29年6月11日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成28年度末現在)	1か年度目 (平成29年度末現在)	2か年度目 (平成30年度末現在)	3か年度目 (平成31年度末現在)	4か年度目 (平成32年度末現在)	5か年度目 (平成33年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	131,690 千円	107,250 千円	84,100 千円	58,450 千円	41,300 千円	0 千円		0
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		▲ 24,440	▲ 23,150	▲ 25,650	▲ 17,150	▲ 41,300	▲ 131,690	
本計画の対象期間	平成29年8月1日～平成34年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	重度利用者対応型共同生活援助事業	社会福祉事業	新規	施設利用者63名中半数以上の重度障がい者が利用できるGHを計画し、施設利用者が順次入居出来る環境を整える(GHの建物についてはオーナー負担として計画する) ただし、建設協力金として一室1,000千円×10室=10,000	無	10,000千円

1か年度目				千円を法人負担とする GH専任職員を雇用(10人予定)する為の person 費として月1,000千円×12ヶ月=12,000千円 食材費、光熱水費、保険料等 2,000千円	無	14,000千円
	職員育成充実事業	社会福祉事業	新規	職員資質の向上を図ること及び介護福祉等の専門有資格者を増員することで、介護福祉専門職配置体制加算の収入増を図る 専門職資格取得のための要件としての450時間の専門講義を受講する為の費用の一部を助成する 一人50千円×3人=150千円	無	150千円
	日中一時支援事業	社会福祉事業	新規	事業に伴う備品等購入 290千円	無	290千円
	小計					
2か年度目	建物・土地・設備整備事業	社会福祉事業	既存	わくわく富田林は建設当初以来17年が経過しますことから、大雨の際に屋上から漏水し天井に水漏れする状態にあり、屋上の防水工事を実施する。屋上の広さ 270㎡ 6,000千円	有	6,000千円
	重度利用者対応型共同生活援助事業	社会福祉事業	新規	GH専任職員を雇用(10人予定)する為の person 費として月1,000千円×12ヶ月=12,000千円 食材費、光熱水費、保険料等 2,000千円	無	14,000千円
	日中一時支援事業	社会福祉事業	新規	利用者家族様の就労確保と家族支援負担の軽減及び在宅生活者の日中における支援活動事業として、新規(平成30年度予定)に事業計画を	無	3,000千円

				進める 人件費月額200千円×12月=2,400千円 運営費月額50千円×12ヶ月=600千円			
	職員育成充実事業	社会福祉事業	新規	職員資質の向上を図ること及び介護福祉等の専門有資格者を増員することで、介護福祉専門職配置体制加算の収入増を図る 専門職資格取得のための要件としての450時間の専門講義を受講する為の費用の一部を助成する 一人50千円×3人=150千円	無	150千円	
	小計						23,150千円
3か年度目	重度利用者対応型共同生活援助事業	社会福祉事業	新規	GH専任職員を雇用(10人予定)する為の人件費として月1,000千円×12ヶ月=12,000千円 食材費、光熱水費、保険料等2,000千円	無	14,000千円	
	職員育成充実事業	社会福祉事業	新規	職員資質の向上を図ること及び介護福祉等の専門有資格者を増員することで、介護福祉専門職配置体制加算の収入増を図る 専門職資格取得のための要件としての450時間の専門講義を受講する為の費用の一部を助成する 一人5万円×3人=150千円	無	150千円	
	日中一時支援事業	社会福祉事業	新規	利用者家族様の就労確保と家族支援負担の軽減及び在宅生活者の日中における支援活動事業として、新規に事業計画を進める 専任職員の雇用 人件費月額200千円×12ヶ月=2,400千円 運営費月額50千円×12ヶ月=600千円	無	3,000千円	
	建物・土地・設備整備事業	社会福祉事業	既存	まんてん空調機は施設開所以来13年が経過しますことから、空調機	有	8,500千円	

				<p>能が低下しています。</p> <p>また、現在の空調機は深夜電力を活用する型式の為、エコ対応としての機能は現在では非効率であり、「わくわく」の建物全体の空調機を平成27・28年度の2ヶ年で個別（部屋毎）空調機に入替したのと同様に最新エコ対応空調機に入れ替える</p> <p>空調機17台 8,500千円</p>		
小計						25,650 千円
4か年 度目	重度利用者対応型共同生活援助事業	社会福祉事業	新規	<p>GH専任職員を雇用（10人予定）する為の的人件費として月1,000千円×12ヶ月＝12,000千円</p> <p>食材費、光熱水費、保険料等2,000千円</p>	無	14,000 千円
	職員育成充実事業	社会福祉事業	新規	<p>職員資質の向上を図ること及び介護福祉等の専門有資格者を増員することで、介護福祉専門職配置体制加算の収入増を図る</p> <p>専門職資格取得のための要件としての450時間の専門講義を受講する為の費用の一部を助成する</p> <p>一人50千円×3人＝150千円</p>	無	150 千円
	日中一時支援事業	社会福祉事業	新規	<p>利用者家族様の就労確保と家族支援負担の軽減及び在宅生活者の日中における支援活動事業として事業計画を進める</p> <p>専任職員の雇用</p> <p>人件費月額200千円×12ヶ月＝2,400千円 運営費月額50千円×12ヶ月＝600千円</p>	無	3,000 千円
	小計					
5か年度目	重度利用者対応型共同生活	社会福祉事業	新規	<p>GH専任職員を雇用（10人予定）する為の的人件費として月1,000</p>	無	14,000 千円

	援助事業			千円×12ヶ月＝12,000千円 食材費、光熱水費等2,000千円			
	職員育成充実事業	社会福祉事業	新規	職員資質の向上を図ること及び介護福祉等の専門有資格者を増員することで、介護福祉専門職配置体制加算の収入増を図る 専門職資格取得のための要件としての450時間の専門講義を受講する為の費用の一部を助成する 一人50千円×3人＝150千円	無	150千円	
	日中一時支援事業	社会福祉事業	新規	利用者家族様の就労確保と家族支援負担の軽減及び在宅生活者の日中における支援活動事業として、新規事業計画を進める 専任職員の雇用 人件費月額200千円×12ヶ月＝2,400千円 運営費月額50千円×12ヶ月＝600千円	無	3,000千円	
	建物・土地・設備整備事業	社会福祉事業	新規	現在の所在地（借地）1,724.29㎡を所有者である市から購入し自己所有とし、基本財産の拡充を図る 24,150万円	有	24,150千円	
	小 計						41,300千円
	合 計						131,690千円

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
社会福祉事業及び公益事業 (小規模事業)	重度利用者の将来生活を安定的に確保するためのグループホーム整備、日中一時支援事業の実施、建物設備の改修工事、職員育成充実を図るための研修受講費用の助成、並びに現在事業を実施している敷地（市からの借地）を購入する計画とした。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
重度利用者対応型 共同生活 援助事業	計画の実施期間に おける事業費合計	24,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	80,000 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	24,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	80,000 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
職員育成 充実事業	計画の実施期間に おける事業費合計	150 千円	150 千円	150 千円	150 千円	150 千円	750 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	150 千円	150 千円	150 千円	150 千円	150 千円	750 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
建物・土 地・設備 整備事業	計画の実施期間に おける事業費合計		6,000 千円	8,500 千円		24,150 千円	38,650 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額		6,000 千円	8,500 千円		24,150 千円	38,650 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
日中一時 支援事業	計画の実施期間に おける事業費合計	290 千円	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円	12,290 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	290 千円	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円	12,290 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						

5. 事業の詳細

事業名	重度利用者対応型共同生活援助事業	
主な対象者	重度知的・身体等障がい者	
想定される対象者数	10名	
事業の実施地域	富田林市	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>施設利用者63名中半数以上の重度障がい者が利用できるGHを計画し、施設利用者が順次入居出来る環境を整える(GHの建物についてはオーナー負担として計画する)</p> <p>重度な知的・身体等障がい者が、高齢化する家族支援が一段と厳しくなる、今後の日常生活をGHにて生活支援員等の専門職員の介護支援を受けながら、当面は月～金までホームで過ごし、将来的にはホームが終の棲家となることを目指していく。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	土地所有者、ハウスメーカー、銀行等との建設に向けた協議、及び行政機関との事業認可にむけた協議
	2か年度目	利用者に対する共同生活援助事業の実施
	3か年度目	利用者に対する共同生活援助事業の実施
	4か年度目	利用者に対する共同生活援助事業の実施
	5か年度目	利用者に対する共同生活援助事業の実施
事業費積算 (概算)	<p>GHの建物についてはオーナー負担とし、オーナー所有の土地に建設計画する ただし、建設協力金として一室あたり1,000千円×10室=10,000千円を法人負担とする</p> <p>GH専任職員を雇用(10人予定)する為の件数費として月1,000千円 初年度は、建設協力金10,000千円、月間人件費1,000千円×12ヶ月=1,200千円、諸経費520千円 年間運営費1,000千円 家賃負担金1室40千円・年間480千円、初年度年間総経費 24,000千円 2年目以降14,000千円</p>	
	合計	80,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 80,000千円)

事業名	日中一時支援事業	
主な対象者	知的・身体等障がい者	
想定される対象者数	年間延べ500名	
事業の実施地域	富田林市	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>利用者家族の就労確保と家族支援負担の軽減及び在宅生活者の日中における支援活動事業として、新規（平成30年度予定）に事業計画を進める</p> <p>在宅で日常生活を過ごされている方、及び施設利用者の時間外や土・日、また家族の緊急を要する等の際における生活介護支援を行い、就労されている家族や、日々家族だけで支援介護されている家族の負担軽減を図る事業を実施する。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	利用者のニーズの把握と、行政機関への事業認可に向けた協議
	2か年度目	利用者に対する日中一時支援の実施
	3か年度目	利用者に対する日中一時支援の実施
	4か年度目	利用者に対する日中一時支援の実施
	5か年度目	利用者に対する日中一時支援の実施
事業費積算 (概算)	初年度に備品整備費等として、290千円 専門職員等雇用に伴う人件費 月額200千円×12ヶ月×4年=9,600千円 事務的経費 年間600千円×4年=2,400千円	
	合計	12,290千円（うち社会福祉充実残額充当額 12,290千円）

事業名	建物・土地・設備整備事業
事業の実施地域	富田林市
事業の実施時期	平成29年度～平成34年3月31日

<p>事業内容</p>	<p>○わくわく富田林は建設当初以来17年が経過しますことから、建物屋上の防水の劣化が進んでおり、大雨の際に屋上から漏水し天井に水漏れする状態にあり、屋上の防水工事をお実施するもので、防水工事だけでなく今後の施設運営を安定的に継続する上において、建物の営繕維持管理は欠かすことが出来ず、今後も年次的に改修計画を立てて進めていく 屋上の広さ 270㎡</p> <p>○まんてん空調機は施設開所以来13年が経過しますことから、空調機能が低下しています。</p> <p>また、現在の空調機は深夜電力を活用する型式の為、エコ対応としての機能は現在では非効率であり、「わくわく」の建物全体の空調機を平成27・28年度の2ヶ年で個別(部屋毎)空調機に入替したのと同様に最新エコ対応空調機に入れ替え、電気使用量の抑制に努め経費節減を図る</p> <p>○現在の土地は、富田林市から無償で30年間の賃借契約に基づき運営しているが、法人運営の基本財産として確保し、将来的な法人運営を安定的に保つために、富田林市から土地(1,724.29㎡)を購入する</p>	
<p>事業の実施スケジュール</p>	<p>1か年度目</p>	
	<p>2か年度目</p>	<p>わくわく屋上の防水工事の施工</p>
	<p>3か年度目</p>	<p>まんてん空調機の入替え工事の施工</p>
	<p>4か年度目</p>	
	<p>5か年度目</p>	<p>土地所有者富田林市から土地を購入する</p>
<p>事業費積算 (概算)</p>	<p>○防水工事費単価㎡あたり、20千円×270㎡=5,400千円 諸経費600千円 小計 6,000千円</p> <p>○集中型空調機から部屋毎の個々の空調機を設置する。 設置箇所数は17ヶ所、1ヶ所あたり450千円で、7,650千円、 諸経費等850千円 小計 8,500千円 (設置費には、既存の設備撤去及び処分費等含む)</p> <p>○土地(1,724.29㎡)×㎡単価14千円 小計 24,150千円</p> <p>合計 38,650千円(うち社会福祉充実残額充当額 38,650千円)</p>	

事業名	職員育成充実事業	
主な対象者	施設全職員	
想定される対象者数	15名	
事業の実施地域	施設内	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>職員の支援技能を習得し、よりの確な日中支援の充実に努めることで、利用者・家族との信頼関係を築き、安定した法人運営に繋げる。</p> <p>職員の資質の向上を図ること及び介護福祉等の専門有資格者を増員することで、介護福祉専門職配置体制加算の収入増を図る。</p> <p>専門職資格取得のための要件としての450時間の専門講義を受講する為の費用の一部を助成する 一人50千円×3人=150千円</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	職員15名を対象に研修参加費用助成
	2か年度目	職員15名を対象に研修参加費用助成
	3か年度目	職員15名を対象に研修参加費用助成
	4か年度目	職員15名を対象に研修参加費用助成
	5か年度目	職員15名を対象に研修参加費用助成
事業費積算 (概算)	5万円×職員3人(単年度)×5ヶ年=750千円	
	合計	750千円(うち社会福祉充実残額充当額 750千円)

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

